



栃木県公共事業再評価 概要書

【県土整備部 道路事業】

事業名	快適で安全な道づくり事業
事業箇所	主要地方道 藤原宇都宮線 宇都宮市 金田町～上田原町 上田原北工区 L=2,000m
事業主体	栃木県
事業担当課	県土整備部 道路整備課

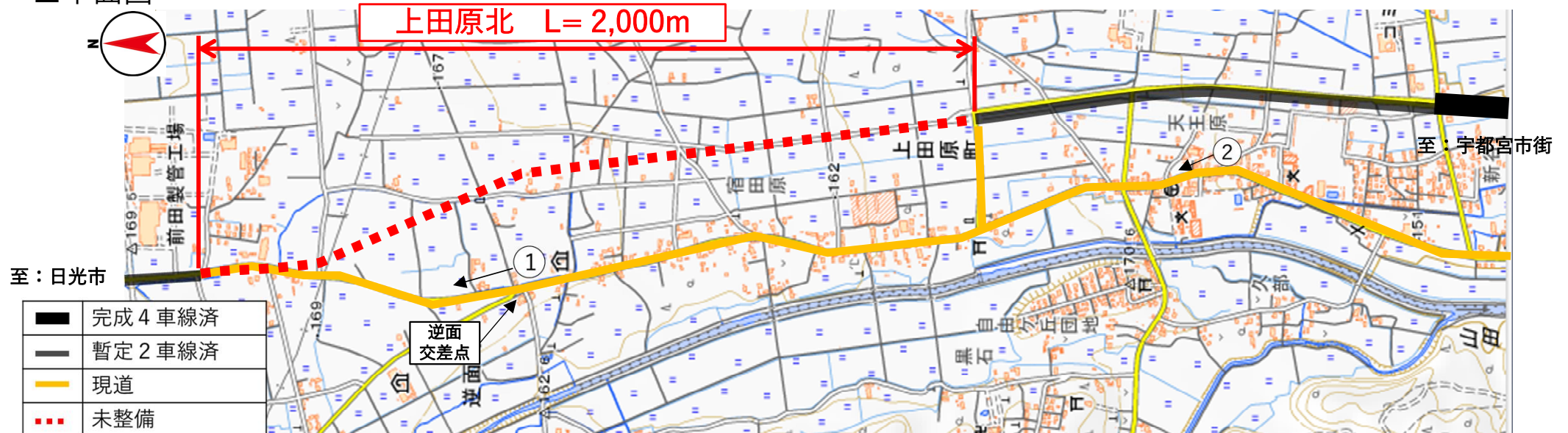
I 事業の概要

【事業内容】

■ 現況写真



■ 平面図



II 事業の評価

【今後の事業進捗の見込み】

- ・事業期間の見直し
令和7年度 ⇒ 令和10年度
- ・総事業費の見直し
19億円 ⇒ 22億円

【全体事業費の見直し】

		前回計画 (H27年度)	今回計画
内 訳	事業費	19.0億円	⇒ 22.0億円 (+ 3.0億円)
	工事費	10.0億円	⇒ 15.0億円 (+ 5.0億円)
	用地補償費	9.0億円	⇒ 7.0億円 (− 2.0億円)

【事業の投資効果】

1 費用対効果分析結果

	B/C	総便益(B)	総費用(C)
(1)事業全体	3.0	76億円	24億円
(2)残事業	9.6	76億円	8億円

2 事業の整備効果等

- ・渋滞緩和により、道路利用者の円滑な通行が確保される。
- ・歩道及び路肩の整備により、歩行者自転車の安全な通行が確保される。
- ・地域間の連携・交流の強化や産業活動の支援が図られる。

II 事業の評価

【事業の進捗状況等】

※令和7年度末時点

1 事業の進捗状況

- 全体事業進捗率 67%
- 用地 77%
- 工事 62%

2 今後の事業進捗の見込み

- 工事を推進し、令和10年度を目標に事業完了を図る。



【コスト縮減等】

1 コスト縮減方策

- 再生材の利用や建設発生土の公共工事間流用に努め、コスト縮減を図る。

2 代替案立案等の可能性

- 77%の用地補償を実施済みであり、一部工事にも着手していることから、引き続き現計画で事業を継続することが妥当と考える。

【事業の対応方針（案）】

本計画で事業を継続する。